

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

6/29/2020

宮崎県知事 殿



提出者

住 所 都城市中原町32街区1号
 氏 名 吉原建設株式会社 都城本店
 代表取締役 吉原政秀
 電 話 番 号 0986-25-7000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	吉原建設株式会社 都城本店
事業場の所在地	都城市中原町32街区1号
計 画 期 間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	大分類：D 建設業 小分類：0611 一般土木建築工事業 中分類：06 総合工事業
②事業の規模	4,458,443,086 円 (前年度完工高)
③従業員数	136人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	※別添Aのとおり

(日本工業規格 A列4番)

7-12

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

※別添Bのとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	排出量	※別添Cのとおり	
	(これまでに実施した取組) 効率的な資材の発注及び使用とし、上記の取組みを実施。 ・必ず数量算出のもと資材を発注する。(目測の禁止) ・可能な限り割付を行う。 ・端材等については、可能な限り再利用する。 ・過剰梱包とならないように指導する。 ・現場ごとに主要工事の品質面(精度等)に関する目標を設定し、品質(精度等)向上を図る事により、手戻り工事を無くしてムダな産業廃棄物の発生を抑制する。 ・引渡し後のクレーム削減に関する目標を設定し、顧客満足の上を向上を図る事により、手戻り工事を無くしてムダな産業廃棄物の		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	排出量	※別添Cのとおり	
	(今後実施する予定の取組) 前年度と同じ。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、石膏ボード、木くず、紙くずの分別を実施。 (他の廃棄物が混入しないように保管)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 前年度と同じ。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
(これまでに実施した取組) 特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	※別添Cのとおり	
	（今後実施する予定の取組） 実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	全処理委託量	※別添Cのとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	※別添Cのとおり	
	再生利用業者への処理委託量	※別添Cのとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	※別添Cのとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	※別添Cのとおり	
	（これまでに実施した取組） <ul style="list-style-type: none"> ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施。 （許可証の確認、委託契約書の作成） ・再生利用、熱回収が可能な廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理を委託。 		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	※別添Cのとおり	
	全処理委託量	※別添Cのとおり	
	優良認定処理業者への 処理委託量	※別添Cのとおり	
	再生利用業者への 処理委託量	※別添Cのとおり	
	認定熱回収業者への 処理委託量	※別添Cのとおり	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	※別添Cのとおり	
	(今後実施する予定の取組)		
前年度と同じ。			
※事務処理欄			

産業廃棄物の一連の処理工程

1. 汚泥

- ・ 処理業者へ委託

2. 廃プラスチック類

- ・ 処理業者へ委託

3. ゴムくず

- ・ 処理業者へ委託

4. 金属くず

- ・ 処理業者へ委託

5. フ ニ

- ・ 処理業者へ委託
- ・ 再生処理業者へ委託 → 石膏ボード原料として再資源化

6. がれき類

- ・ 自社再生施設 → 再生砕石（骨材）として再資源化
- ・ 再生処理業者へ委託 → 再生砕石（骨材）として再資源化
- ・ 処理業者へ委託

7. 紙くず

- ・ 再生処理業者へ委託 → 固形燃料や再生紙として再資源化
- ・ 処理業者へ委託

8. 木くず

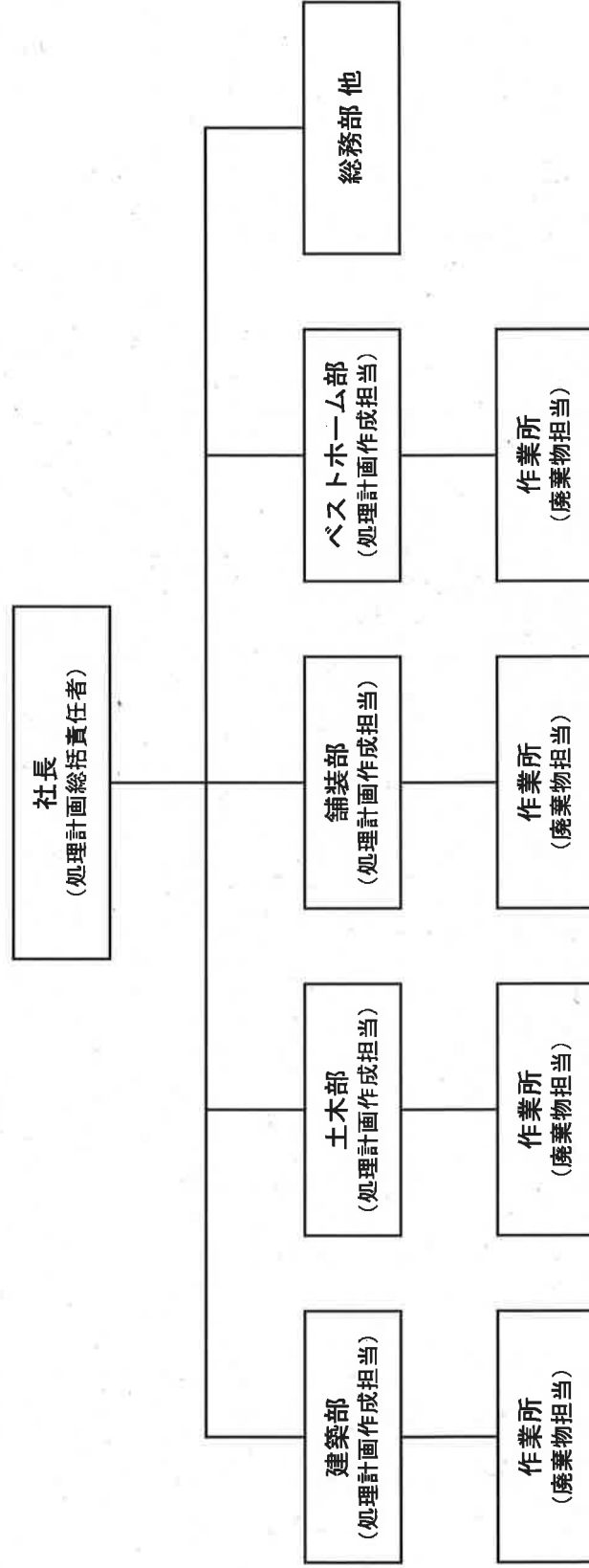
- ・ 再生処理業者へ委託 → 燃料用（合材用）チップとして再資源化
- ・ 処理業者へ委託

9. 繊維くず

- ・ 処理業者へ委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

◎ 管理体制図



別添C

産業廃棄物処理計画書・実施状況報告書（明細）

・ 現状：前年度（令和元年度）の実績 ・ 計画：令和2年度の目標 ※ 数値は小数点第2位切り上げ 【単位：トン】

廃棄物の種類	① 排出量		②+⑧ 自ら再生利用を行った量	⑤ 自ら熱回収を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	③+⑨ 自ら増立処分又は海洋投棄処分を行った量	⑩ 全処理委託量	⑪ 優良認定業者への処理委託量	⑫ 再生利用者への処理委託量	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 回収を行う業者への処理委託量
	現状	計画									
燃え殻	現状	9.4	0	0	0	0	9.4	0	0	0	0
	計画	9.0	0	0	0	0	9.0	0	0	0	0
汚泥	現状	649.8	0	0	0	0	649.8	0	0	0	0
	計画	640.0	0	0	0	0	640.0	0	0	0	0
廃プラスチック類	現状	408.1	0	0	0	0	408.1	0	0	0	0
	計画	400.0	0	0	0	0	400.0	0	0	0	0
金属くず	現状	14.3	0	0	0	0	14.3	0	0	0	0
	計画	14.0	0	0	0	0	14.0	0	0	0	0
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	現状	2579.1	0	0	0	0	2579.1	0	0	0	0
	計画	2570.0	0	0	0	0	2570.0	0	0	0	0
がれき類	現状	8225.6	1982.0	0	0	0	6243.7	0	3778.5	0	0
	計画	8220.0	1980.0	0	0	0	6240.0	0	3770.0	0	0
紙くず	現状	19.1	0	0	0	0	19.1	0	0	0	0
	計画	15.0	0	0	0	0	15.0	0	0	0	0
木くず	現状	446.0	0	0	0	0	446.0	0	408.6	0	0
	計画	440.0	0	0	0	0	440.0	0	400.0	0	0
繊維くず	現状	11.0	0	0	0	0	11.0	0	0	0	0
	計画	10.0	0	0	0	0	10.0	0	0	0	0
PCB汚染物	現状	1.6	0	0	0	0	1.6	0	0	0	0
	計画	1.0	0	0	0	0	1.0	0	0	0	0
合計	現状	12353.0	1982.0	0	0	0	10371.1	0	4187.1	0	0
	計画	12309.0	1980.0	0	0	0	10329.0	0	4170.0	0	0

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物) 処理計画書 集計表

(別紙)

単位：t

産業廃棄物の種類		燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	紙くず	木くず	繊維くず	P C B汚染物	合計
廃棄物の排出の抑制に関する事項											
①現状(元年度実績)	排出量	9.4	649.8	408.1	14.3	2,579.1	8,225.6	19.1	446.0	11.0	12,364.0
②計画(2年度目標)	排出量	9.0	640.0	400.0	14.0	2,570.0	8,220.0	15.0	440.0	10.0	12,318.0
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項											
①現状(元年度実績)	自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	1,982.0	0	0	0	1,982.0
②計画(2年度目標)	自ら再生利用を行う量	0	0	0	0	0	1,980.0	0	0	0	1,980.0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項											
①現状(元年度実績)	自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画(2年度目標)	自ら熱回収を行う量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投棄処分に関する事項											
①現状(元年度実績)	自ら埋立処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画(2年度目標)	自ら埋立処分を行う量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項											
①現状(元年度実績)	全処理委託量	9.4	649.8	408.1	14.3	2,579.1	6,243.7	19.1	446.0	11.0	10,382.1
	内訳										
	優良認定処理業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	再生処理業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	3,778.5	0	408.6	0	4,187.1
	認定熱回収業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②計画(2年度目標)	全処理委託量	9.0	640.0	400.0	14.0	2,570.0	6,240.0	15.0	440.0	10.0	10,339.0
	内訳										
	優良認定処理業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	3,770.0	0	400.0	0	4,170.0
	認定熱回収業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定以外の熱回収業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0